

中国放送開局55年・中国新聞創刊115周年記念事業

驚異の地下帝国

始皇帝と彩色 兵馬俑展

司馬遷『史記』の世界

世界初公開

『彩色跪射俑』秦時代
前3世紀 秦始皇兵馬俑博物館蔵

2007.4.7sat → 5.20sun

開館時間／午前9時～午後5時（土曜日は午後7時まで）

※入館は閉館の30分前まで ※4月7日は午前10時から

休館日／月曜日（4月30日を除く）

主催／広島県立美術館、中国放送、中国新聞社、中国陝西省文物局、中国陝西省文化交流中心

出展協力／秦始皇兵馬俑博物館、陝西省考古研究所、陝西歴史博物館、漢陽陵考古陳列館、

西安市文物保護考古所、咸陽博物館、咸陽市考古研究所、茂陵博物館

後援／外務省、中国大使館、広島市、広島市教育委員会、広島県日中親善協会、広島県日中友好協会

NHK広島放送局、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、ひろしまPステーション

協賛／ウスイエムエス、家庭教師のトライ、巢守金属工業、中国東方航空、ひろでん中国新聞旅行

協力／凸版印刷、日本航空 監修／稲畑耕一郎（早稲田大学教授）、鶴間和幸（学習院大学教授）

広島県立美術館

驚異の地下帝国 始皇帝と彩色兵馬俑展

司馬遷『史記』の世界

『史記』は前漢の司馬遷(前145～前87年頃)が著した130巻におよぶ中国最初の通史で、歴史書としてばかりでなく人生訓や処世術を学ぶ教養書としても親しまれてきました。近年では、地下深く「水銀の百川」が流れていたと『史記』に記述される秦始皇帝陵・地下宮殿の存在が科学調査によってほぼ確実視されるなど、『史記』と考古学が密接に関わり合いながら中国古代世界を明らかにしています。

本展では、秦および前漢が拠点をついた陝西省の出土文物124件(日本初公開を多数含む)を厳選し、展覧することで、『史記』が活写する春秋戦国時代から始皇帝や項羽・劉邦を経て前漢・武帝の時代に至る約700年間(前770～前87年)を、文献と考古学資料の両面から紹介します。

特に、2200年前の彩色が奇跡的に全身に残る秦始皇帝陵・兵馬俑(跪射俑)の彩色保存処理が、1999年の発見以来漸く完成し、この度、世界初公開となります。さらに会場のVRシアターでは、コンピューターグラフィックスによって当初の色彩が鮮やかに再現された兵馬俑軍団の勇姿を、圧倒的な迫力で体感していただくことができます。

秦・漢帝国の歴代皇帝は生命の不滅を信じ、驚くべき執念をもって地上の帝国を地下の陵墓に再現しようとした。私たちは2000年の時空を超えて、地下世界からの出土品に、『史記』に記録された地上世界の面影を見出すことができます。

ようこそ驚異の地下帝国へ。ようこそ司馬遷『史記』の世界へ。



「龍首蟠龍金帶鈎」 春秋時代 前8～前6世紀
鳳翔県博物館蔵



「金柄鉄剣」 春秋時代 前8～前5世紀 宝鶏市考古工作所蔵



「鎏衣式彩色女俑」(部分) 前漢時代
前2世紀 漢陽陵考古陳列館蔵



「銅天鵝」 秦時代 前3世紀 秦始皇兵馬俑博物館蔵



©TOPPAN/TBS 2006

広島初

バーチャルシアター による映像展示

2200年前の彩色兵馬俑が
よみがえる!



「壁画」 後漢時代 1～2世紀 陝西省考古研究所蔵



「皇后之璽」玉印 前漢時代
前2世紀 陝西歴史博物館蔵

関連イベント

■ 記念対談 (広島県立美術館友の会 共催) 無料

4月7日(土) 午後1時30分～ 広島県立美術館 地階講堂
「古代中国の魅力を語る」
鶴間 和幸(学習院大学教授)
吉川 晃司(アーティスト)



吉川 晃司

古代中国史ファンでテーマ曲を歌う吉川晃司と監修者・鶴間教授との対談が実現! 広島では2年半ぶりのライブが6月に行われる。

展覧会テーマ曲

ジャズミン 吉川晃司 3月7日発売

[申し込み方法]

往復はがきに住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、下記までお申し込みください。返信面にも返送先を必ずご記入ください。
1枚のはがきで1名の応募とさせていただきます。申し込み多数の場合は抽選になります。
〒730-0014 広島市中区上幟町2-22 広島県立美術館「兵馬俑記念座談会」係
締め切り/3月23日(金) 必着 定員/200名

■ ワークショップ

会期中 午前11時～午後1時 広島県立美術館 3階ロビー 「オリジナル兵馬俑を作ろう」
石膏のミニチュア兵馬俑に絵具で色付けします。 参加費/1,500円 ※数に限りがあります(先着順)。

■ 記念演奏会 無料

4月14日(土)・21日(土)・28日(土)・5月5日(土・祝) 午後1時30分～ 広島県立美術館 1階ロビー
「二胡演奏会」 趙 榮春

■ ギャラリートーク ※入館券が必要です。混雑時にはやむを得ず中止する場合もあります。

会期中 毎週金曜日 午前10時～ 広島県立美術館 3階企画展示室
「始皇帝と彩色兵馬俑展」のみどころ 宮本 真希子(広島県立美術館主任学芸員)

ご来場時、アンケートにお答えいただいた方の中から
抽選で4名様に、鶴間学習院大教授と行く
西安・兵馬俑の旅をプレゼント!!

入場料	当日券	前売・団体券
一般	1,200円	1,000円
高・大学生	600円	400円
小・中学生	400円	200円

※団体料金は20名以上

前売券は、広島県立美術館、チケットぴあ(Pコード687-290)、ローソンチケット(Lコード63903)、イープラス(<http://eplus.jp>)、広島市・呉市の主なプレイガイド、中国新聞各販売所、中国新聞社読者広報センター、中国放送事業部、RCC文化センター、ひろでん中国新聞旅行などで販売しています。

【お問い合わせ】 広島県立美術館
中国放送 事業部
中国新聞企画開発 事業部

TEL082-221-6246
TEL082-222-1133
TEL082-236-2244

広島県立美術館
HIROSHIMA PREFECTURAL ART MUSEUM

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22
tel.082-221-6246 fax.082-223-1444
URL <http://www1.hpam-unet.ocn.ne.jp/>
Mobile <http://www1.hpam-unet.ocn.ne.jp/i/>



交通/JR広島駅より約1km、広島城より約400m、市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白鳥線で「縮景園前」下車約20m